

団体名 <b>豊見城市立豊見城中学校</b>	連絡先 TEL : <b>098-850-0036</b> Eメール : <b>jh-tomigusuku@city.tomigusuku.okinawa.jp</b>
---------------------------	---

## 1 実践事項（生徒の「自己肯定感」を高める教育活動の工夫）

**タイトル： 「自学自習力」を育てる取り組みについて**

## 2 実践内容

### 【「自学自習力」の育成の取り組み】

#### 1 家庭学習の習慣化

(1) 授業と連動した宿題

○予習を通して学習の見通しをもたせる。 ○復習を通して学習の定着を図る。

(2) 5教科曜日固定制 (月):国 (火):社 (水):数 (木):理 (金):英

5教科を曜日固定制にして、見通しをもった家庭学習の習慣化を図る。

#### 2 キャリア教育との関連

(1) 実力テスト（年2回）に向けて、3週間前には各教科の出題範囲や学習のポイント等を生徒へ周知する。

(2) キャリア・パスポートを活用し、実力テストに向けた目標や計画を立て、主体的に学習に取り組ませる。

(3) 実力テスト実施後には、キャリア・パスポートを活用して自己の学習の状況を振り返り、次の学習への見通しをもたせる。

#### 3 その他

(1) 「メモ帳」の活用（一人当たり年間4回配付）

予定や宿題（課題）など必要事項をメモすることによって、学力を支える見通す力と自己調整力等を育てる。

(2) 「実力テスト対策ウイーク」「学習評価対策ウイーク」の取り組み（年間2回ずつ）

支援が必要な生徒に対して学習支援や相談活動を行い、学習への取り組みの改善に役立てるようにする。

(3) 「学習評価年間計画」の作成と活用

各教科の「学習評価年間計画」を作成し、「評価と指導の一体化」を図る。生徒や保護者への学習評価の説明資料として活用する。

### 3 説明資料

#### 【家庭学習の習慣化】(実践内容 1)

\*授業と連動した宿題      \* 5教科曜日固定制

- ① 教科担当が学年掲示板に提示する。  
↓
- ② 各学級の教科係等が学級のホワイトボードに記入する。  
↓
- ③ 生徒は提出日やテスト日程等を自己調整しながら取り組む。  
(実践内容 3 (1) 「メモ帳」の活用関連)



学年掲示板で提示 →

#### 【「メモ帳」の活用】実践内容 3 (1)

↓ 予定メモ

↓ 部活動メモ

↑ 宿題メモ

↑ 教科要点メモ

### 4 成果

- (1) 今年度より家庭学習を教科曜日制にしたが、授業と連動することによって学習の補充等や家庭学習の定着に一定の効果が得られた。
- (2) キャリア教育と連携を図ることによって、ある程度の見通しをもって「自学自習力」の育成にあたることができた。
- (3) 「実力テスト対策ウイーク」「学習評価対策ウイーク」の取り組みを全校体制で行うことで、学習に向かう生徒の意識が高まった。

### 5 課題

- (1) 家庭学習の習慣の定着が難しい生徒も一定数見られるので、取り組み方法をわかりやすくするなどの工夫・改善が必要である。
- (2) 今後は、ますますキャリア教育との連携が重要であり、取り組みを整理して一体化するなど、組織としてより効果的な教育活動になるように工夫・改善が必要である。
- (3) 効果的な「個別最適化」を目指して、各取り組みや活動等の見直しが必要である。